

# 公民館通信



2019年  
10・11月号  
No.286

# たのしいまち

編集：たのしいまち編集委員

発行：多摩市立永山公民館 ☎206-0025 多摩市永山 1-5 ☎042(337)6661 FAX042(337)6003  
多摩市立関戸公民館 ☎206-0011 多摩市関戸 4-72 ☎042(374)9711 FAX042(339)0491



ひと♡ネットワーク

感謝の  
思いを込めて



3Ks (サンクス) TAMA 代表 野口 峰利 さん

外国人おもてなし語学ボランティア講座が数年前から開催されてきた。その受講者有志でサークルを結成、代表を務める。どんな通訳スペシャリストかと思いきや、「英語を習ったこともない。妻が勝手に講座に申し込んで」と驚きの証言。なのに、自主サークルは活発だ。一人ひとりが輪番で中心となり、教材まで作る。「間違えたほうがいい、直してもらえらるから。自分は垣谷美雨の本が好きで、それを英語に直し、質問も答えも作っちゃう。」…次々飛び出す話。楽しそうで、もう止まらない。にこやかな笑顔には人を引き寄せるオーラがあるらしい。アメリカの空港では、着いた途端アメリカ人に道を聞かれた。スキー場では、長く習っている中国語で台湾人と1時間も話し込んだ。相手に心を開くからどんどん聞こえ、話せるのだろう。

江東区深川生まれ。32歳で多摩市へ。それから43年ずっと…。え、ちよつと待って、今、おいくつですって?…ええ、75歳?!嘘でしょう。お若い! 68歳で多摩市のスキークラブに入会。週3日、志賀高原へ通っていたら、腰を痛めて手術。でもスキーのためなら何のその。山登りも好きで、49歳から16年かけて夫婦で百名山を全制覇。その経験を発表したのが、55歳の時「待つてました定年! 40代50代からの旅支度」という講座受講後立ち上げた『Y2多摩 にじの会』。当初、有志20名ほどで活動について話し合い、結局皆のやりたいことを片っ端からやることに。会員一人ひとりの企画で順に活動し、源氏物語を読む会、料理教室、徳川家の墓調べ等々、アイデアは尽きず19年。メンバーも増えた。

住んでいる地域でも活躍。防災マップを半年以上かかって作成し、請われて自主防災会『みずき会』を立ち上げた。備品を買い揃えたり炊き出ししたり。「組織は作るまでが大変。作ってしまえば、後は自動的に動いてくれる」それは、一人ひとりが輝き、負担の少ない組織作り。これぞ、野口さんの本領だ。

来年2020年は、大勢の外国人を笑顔にしていることだろう。がんばれ、野口さん!